

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	保育所等訪問支援 すまいる		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	2026年 2月 1日		2026年 2月 28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年3月25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	施設側の取り組みや支援を保護者に伝えることにより施設側と保護者様の信頼関係を築くことができた。	訪問後の様子を伝えたり、懇談の際に詳しく施設での様子を伝えるようにしている。	今後も施設側の取り組みや思いを伝え、双方の信頼関係構築に役立てていきたいです。
2	複数の訪問先がある為、他校でいい取り組み支援があれば、提案できた。	自立活動や教室内の環境、学校での取り組みで真似できそうなところがあれば、共有していく。	今後もよりいい環境作りや支援をアウトプットできるように努めていきたいです。
3	施設側での過ごし方、出来事を本人様と保護者様が共有でき、褒めることや話題が増え自己肯定感と安心感を与えることができました。	本人が「発表できた〜」「〜ができるようになった」など保護者様に伝えることで褒める機械が増えるように努めた。	今後も褒められることが増えるような報告をすることで本人の自己肯定感が向上する支援・報告をしています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別支援計画書を作成の際、保護者様のご意向などは時間をかけて聞き取りができたが、施設側(学校等)の意見やご意向をあまり盛り込めていない事があった。	施設側(学校等)の先生とゆっくり話をする機会が取れないこともあるため。	個別支援計画書作成前に、時間がない中でも、電話・FAX・メール・TV電話等、やり方を工夫して施設側(学校)への聞き取りや共有に努め、施設側と保護者様の意向をしっかり盛り込んだ個別支援計画書を作成していく。
2	訪問支援に使用する教育教材など訪問先で必要とする場面が少ない。	今後必要な場面があれば、その都度提案していく。	様々な特性に対する専門性・知識、必要な教具などについて、引き続き学んでいきます。
3	担任の先生、支援級の先生と複数名いらっしゃる場合全ての先生とのやり取りが難しく、その児童に関わる先生皆様と共有・連携することが難しい施設もあった。	学校の場合、担任の先生、支援級の先生等どちらの先生がメインとしてやり取りするか？関わっておられるか？を聞き取りの上、決めていなかったため。	進級の際、保護者様と施設側の懇談や主にやり取りしておられる先生を確認する。 メインの先生からも他の先生への共有をお願いしていく。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 保育所等訪問支援 すまいる

公表日 2026年3月30日

利用児童数 12

回収数 12

		チェック項目	評価				ご意見	【未修整】ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	1		7		基本的に学校に行くことが多く、現場で教材を使用して支援することが多くはないため、学校で使用してもらえるような教材の提案なども今以上に実施していきます。
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	12					引き続き実施してまいります。
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	12					引き続き実施してまいります。
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	12					引き続き実施してまいります。
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	12					引き続き実施してまいります。
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11			1		引き続き実施してまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					引き続き実施してまいります。
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	7			5		引き続き、先生と保護者様のご意向をしっかりと聞き取り、個別支援計画に反映、支援していきます。
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11			1		引き続き実施してまいります。
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12					引き続き実施してまいります。
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	11			1		引き続き実施してまいります。
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					お時間はどうしてもいただくことになってしまいますが、引き続き丁寧に、わかりやすい説明を心がけていきます。
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					引き続き実施してまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	12					引き続き実施してまいります。
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	12					・急な相談も丁寧に対応していただけるので助かっています ・友人関係の相談をしたときに、注意深くみてくださってありがとうございました
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12					引き続き実施してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					引き続き実施してまいります。
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					・私よりクラスの様子や友人の様子が分かっていらっしゃるようで相談の際共感してもらえて安心します
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					引き続き実施してまいります。
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	8			3		引き続き実施してまいります。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	7	1		3		・学校の先生が子どもの現状や困っていることを支援員さんに共有してくださっています

	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	11				・いつもメールの内容を楽しみにしています。授業の様子をしっかりと伝えてくださって嬉しいです	文章が長くなることもあるのですが、引き続き、わかりやすくお伝えしてまいります。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9			2		引き続き実施してまいります。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					引き続き実施してまいります。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	7	1		3		引き続き実施してまいります。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1				引き続き実施してまいります。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9	1		1	・出来るが増えた際に自分のことを見てほしい様子で、自分の様子を見に来てくれることも前向きにとらえていると感じました	引き続き実施してまいります。
	28	事業所の支援に満足していますか。	11					引き続き実施してまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
保育所等訪問支援 すまいる		2026年3月30日				
		利用児童数		8	回収数 8	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	【未修正】ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	1			今以上に、先生の皆さんと予定を調整し、内容を具体的にお伝えできるよう努めます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	8				今以上に、先生の皆さんと予定を調整し、しっかりお話しする時間を確保していきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。	8				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	6	2			今以上に、先生の皆さんと予定を調整し、しっかりお話しする時間を確保していきます。
5	事業所からの支援に満足していますか。	7	1			
その他のご意見					【未修正】ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> ・いつもありがとうございます。授業中に声を掛けていただいて、いつも助かっています。 ・学校での困り事等を直接伝えられるので、学校と家庭とデイとの連携をすることができています。いつも丁寧に対応していただきありがとうございます。 ・いつもお世話になっております。いつも一緒に成長を喜んでいただき、心強い存在です。これからもよろしく願いいたします。 ・ありがとうございました。 ・本年度はありがとうございました。残り2ヶ月もよろしく願いいたします。また来年度もよろしく願いいたします。 					引き続き、訪問先（学校等）や放課後等デイサービス、ご家庭との橋渡しとして、児童への接し方や困りごと、支援方法などを今まで以上に連携、共有していきます。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
保育所等訪問支援 すまいる		2026年3月30日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備運営	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	3	0		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	0		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	1		振り返りなど含め、しっかり改善していけるよう、今以上に取り組んでまいります。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	0		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	2		第三者による外部評価については必要に応じて、引き続き内部で協議してまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	3	0		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	3	0		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2	1		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	0		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	3	0		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	3	0		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	1		基本的に訪問員が一人でも、しっかり児発管との共有を忘れないよう取り組んでまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	1		基本的に訪問員が一人でも、しっかり児発管との共有を忘れないよう取り組んでまいります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	3	0		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	3	0			
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	0			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	1		
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	3	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0		
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	3	0		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	3	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	0		
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	3	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	3	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	3	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	0		
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	0		
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	3	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	3	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	3	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	3	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	0		

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	3	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3	0		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3	0		
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	3	0		